

壇の岡

9月 6日(金) 第60号
発行責任者
鯨川中学校長 角田敏文

教育目標

学ぶよく学ぶび自己を高める生徒
 美うつくしい心こころ豊とよかかで思おもいいややりりががある生徒
 強つよい心こころ身みを鍛くええたくくまましい生徒



こちらから
各学年だよ
り等がスマ
ートフォン
からご覧
できます。

感動をありがとう

8月28日(水)に東西しらかわ
中学校英語弁論大会が矢吹町文化
センターで開催されました。1年
生の石井唯愛さんが「暗唱の部」
に参加しました。タイトルは「
Kiki's Delivery Service」(魔法の
宅急便)です。3年生の教科書に
掲載されている文章ですが、堂々
と発表し、情景が浮かんでくるよ
うな素晴らしいスピーチでした。
8月31日(土)にビブリオバト

に走る姿、一生懸命応援する姿に『チーム鮫中』を強く感じました。英語弁論・ビブリオバトル・駅伝は、特設活動で、自主的な参加です。各自の部活動に加え、朝、放課後、さらに夏休み中まで練習を継続して行っていました。練習を継続できた忍耐力・精神力・それにもまして前向きなやる気・さらに向上心と大きな経験と自信が残ったことと思います。努力することと努力する姿を見せてくれてありがとう。

真の文武両道

紅を（筒井康隆…中央公論社）で参加しました。ビブリオバトルとは、お気に入りの本を持ち寄って魅力を5分間で紹介し合い、観戦者の投票によって一番読みたい本（チャンプ本）を決める書評ゲームです。会場全体の雰囲気を一新させるユーモアにあふれた素晴らしい発表で、チャンプ本（優勝）となりました。10月12日（土）に福島県立図書館で開催される県大会に出場します。

9月4日（水）に第7回県南中学校駅伝競走大会がクックドームたまかわ周回コースで開催されました。特設駅伝部19名全員がそれぞれの役割を果たし、男女とも襷をつなぐことができました。必死

文と武は元来一徳であつて、分かつことができない。したがつて、「武なき文、文なき武」とともに真の文ではなく、武でもない」と江戸時代に中江藤樹が言っています。が、なるほどと思います。

現在では「文武両道」というと「文」は文化や教養ではなく勉強、そして「武」はスポーツと思われ、ということです。勉強も運動もできる人、というのとはたくさんいます。しかしその中には、近所の人に道で会つた時や、家にいる時に当然するべき「挨拶」すらしない人、出来ない人もいます。家族の一員としての行動がなく、社会と関わりがもてない人です。親は勉強も運動もできていたのに、何も注意はしま

両方を大切にして生きていました。日本、日本のビジネスマンは海外赴任すると、家族や近所づきまいが最優先と言われる社会に溶け込めずに戸惑うと言われているのです。それは、語学の問題が大きいのではなく、家族を大切にしていた日本の伝統が揺らいでいる社会や、勉強や運動における勝利至上主義からきているのかもしれない。

勉強ができて運動できれば他はなんでも許される。つまり文武両道が勉強と運動「だけ」しかできないひとたちの免罪符になつてしまっているのです。

本来の意味での「文武両道」というのは、年長者や親を敬い、社会と関わりがもてる人としての基本がしっかりとあった土台の上でできるものなのではないでしょうか。

[illegible]

一流のスポーツマンは、グラウンドだけでなく、学校や社会でも模範になるように行動出来る人と言われています。つまり、自分も他人も尊敬できる「頭」があることが大事なのです。

【参考文献】
新・野球を学問する

桑田真澄
平田竹男

週の行事予定

13	12	11	10	9
金	木	水	火	月
全校集会 学習ガイダンス	3年修学旅行	3年修学旅行 1・2年学習旅行 2年いわき方面 2年仙台方面	3年修学旅行 部活動中止・弁当	3年修学旅行 3年下校バス 13時指導 10分